

事務事業評価表(既存事業)

コード 8-2-6	事務事業名 花いっぱい運動の推進	所管部課 都市整備部公園緑地課
--------------	---------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 公園などの公共用地の花壇の計画や植え付け、管理等を市民と協働で行う「花いっぱい運動」を推進し、市民の緑化への関心を高める。	総合計画上の位置づけ (政策)環境にやさしいまちづくり (施策)みどりの空間の創出(環1-2) (主要施策)市民による緑化推進
	実施内容、実施方法 原則として市民5人以上の団体が実施する「花いっぱい運動」の活動に対し、花の植え付けに必要な花苗・資材等の支給を行う。	根拠法令等 西東京市「花いっぱい運動」の推進に関する実施要領
	事業開始時期 平成 16 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> その他(花苗・資材等の支給)

評価指標の設定	活動指標名 支給品購入金額	活動指標の考え方(定義) 市が活動団体に支給した花苗・資材等の購入金額
	成果指標名 活動箇所数	成果指標の考え方(定義) 「花いっぱい運動」の活動対象となっている花壇数

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度
事務事業データ	事業費(A)		0	0	8,233	6,689
	国庫支出金	千円				
	都支出金					
	地方債					
	その他				2,000	2,000
	一般財源		0	0	6,233	4,689
	所要人員(B)	人			0.7	0.7
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	0	5,830	5,830
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	0	14,063	12,519
	単位当たりコスト (E)=(D)/(活動箇所数)	千円	0	0	342.99	
歳入	千円					
活動指標	目標値	千円			5,647	5,082
	実績値	千円			5,568	
活動指標	目標値					
	実績値					
成果指標	目標値	箇所			39	44
	実績値	箇所			41	
成果指標	目標値					
	実績値					

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	現在、活動を行っているボランティア団体「NPO法人・西東京花の会」より、事業の委託化に関する検討要望が出されている。
	国・都・他市・民間等における類似事業	他市においても同様の事業を実施している。
	運営上の制約条件・外部要因等	特になし。

コード 8-2-6	事務事業名 花いっぱい運動の推進	所管部課 都市整備部公園緑地課
--------------	---------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	活動箇所数が目標値をクリアしているため、実績は良好と言える。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	うるおいのあるまちづくりの推進や、市民の緑化に関する意識の高揚を図るためにも必要な事業である。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	活動団体が育苗ハウスで花苗を育てるなど、経費を効率的に活用している。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	原則として市民5人以上の団体が、活動支援(花苗等の支給)の対象となっているが、現在、活動団体が「NPO法人・西東京花の会」のみの状況である。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	事業実績、緑化推進及び市民意識の高揚面から見て継続実施が必要である。

17年度における改善点	育苗ハウスを活用しての花苗の育成システムをより一層充実させ、効率的な事業運営を図る。
-------------	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

- 実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など
- 必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など
- 効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など
- 公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など
- 総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。
 - 拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。
 - 継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。
 - 改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。
 - 抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。
 - 廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。